



## 安全データシート

キャリブレータ 1(CAL1)、Cal 1

製品番号: 449560、468405

Rev.3

急性及び遅延性の最も重要な症状／影響	: 有害な症状又は影響は確認されていません。
応急処置及び必要となる特別な処置の指示	: 特別な治療や処置は必要ありません。

### 5 火災時の措置

可燃性特質	: 非可燃性溶液
消火剤	: 火災では二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )、粉末消火剤、噴霧水又は泡消火剤を用います。 大規模火災では周辺火災に適した消火剤を用います。
物質／混合物から生じる特別な危険有害性	: 特別な危険有害性は確認されていません。
特別な火災及び爆発危険性	
有害燃焼生成物	: 本製品からは重大な危険性のある燃焼生成物は発生しません。
消防作業者への注意保護具	: 全ての薬品火災では消防隊員に自給式の呼吸装置を推奨します。

### 6 漏出時の措置

人体に対する予防措置	: 本品はヒト及び動物由来物質を含有しているため、感染の危険性があるものとして注意して取り扱ってください。清掃手順中は防護のための一般安全ガイドラインを遵守してください。
環境に対する予防措置	: 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用してください。 : 漏出液を容器に回収し、他への流出を防いでください。 未希釈製品が下水、地表水又は地下水に入らないようにしてください。
流出及び漏出時の措置	: 予防措置として、こぼした物質は漂白剤を水で 1 : 10 希釀した溶液で処理してください。処理した液を吸引し適切な廃棄用容器に入れてください。作業中は飛沫が生じないよう注意してください。適用を受ける廃棄物処理基準に従ってください。

### 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項	: 本品は感染の危険性があるものとして注意して取り扱ってください。本品を使用する際には一般的な注意事項に従ってください。
保管上の注意事項	: 製品の品質を維持するため製品ラベルの記載内容に従い保存してください。 強酸、強塩基、強酸化剤及び不適合物質から離して保管してください。
特定の最終用途	: 追加の関連情報なし

### 8 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 特別な設備は必要ありませんが、換気を心がけてください。
保護眼鏡	: 目に入らないように保護眼鏡を着用してください。
保護手袋／保護衣	: 皮膚の防護のため、不浸透性手袋の着用をお勧めします。
呼吸用保護具	: 通常の使用条件では、本品の使用には保護マスク等の制約はありません。

## 安全データシート

キャリブレータ 1(CAL1)、Cal 1

製品番号:449560、468405

Rev.3

### 9 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体	密度及び／又は相対密度	: <a href="#">1.031 @ 20°C</a>
色	: 黄色	溶解度	
透明度	: 半透明	水	: 混和
臭い	: かび臭い臭気	有機溶媒	: 未定・不明
pH	: 6.0~8.0	n-オクタノール／水分配	: 未定・不明
融点・凝固点	: 未定・不明	係数(log 値)	
沸点又は初留点及び沸点範囲	: 未定・不明	自然発火点	: 適用外
引火点	: 適用外	分解温度	: 未定・不明
蒸発率	: 未定・不明	揮発性	: 適用外
可燃性	: 適用外	蒸気圧	: 未定・不明
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	: 適用外	粘度	: 未定・不明
相対ガス密度	: 未定・不明	爆発性	: 適用外
		酸化性	: 適用外

### 10 安定性及び反応性

化学的安定性	: 本品は推奨する保管条件で安定です。
危険有害反応性の可能性	: アジ化ナトリウムは重金属と結合し爆発性化合物を生成します。低濃度のアジ化物でも排水管などの鉛や銅と繰り返し接触することにより爆発しやすい化合物を生成することがあります。
避けるべき条件	: 製品の性能を維持するために、強酸や強塩基、強酸化剤から遠ざけてください。熱や直射日光に触れないようにしてください。
混触危険物質	: 金属及び金属化合物
分解による危険有害物質の生成	: ラベルの記載に従い保存した場合、本品の有効期間中には既知の危険有害物質を生成することはありません。

### 11 有害性情報

危険有害成分の毒性データ	
エチレン glycol	: 経口 ラット LD50 4,000 mg/kg、 経皮 ウサギ LD50 9,530 µL/kg
アジ化ナトリウム	: 経口 ラット LD50 27 mg/kg、 経皮 ラット LD50 50 mg/kg、 経皮 ウサギ LD50 20 mg/kg
被曝の主要経路	: 一般的には、吸引、誤飲及び目／皮膚との接触があります。感染性物質に特有の経路としては、皮膚の刺傷、傷口、粘膜への接触及びエアロゾルの吸引が考えられます。
皮膚腐食性／刺激性	: データ不足のため分類できない。
目に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: データ不足のため分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データ不足のため分類できない。
発がん性	: 発がんのおそれなし
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性、単回ばく露	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性、反復ばく露	: データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	: データなし
その他の情報	: 本品はヒト及び動物由来物質を含有しているため、感染の危険性があるものと考えてください。

## 安全データシート

キャリブレータ 1(CAL1)、Cal 1

製品番号:449560、468405

Rev.3

## 12 環境影響情報

## 生態毒性

## 淡水生物

エチレングリコール	: ブルーギル（魚類）；96 時間 LC50 27,540 mg/L[止水式]、 グッピー；96 時間 LC50 16,000 mg/L [止水式]、 ニジマス；96 時間 LC50 41,000 mg/L 14~18 mL/L [止水式]、 ファットヘッドミノー（魚類）；96 時間 LC50 40,000~60,000 mg/L [止水式]
アジ化ナトリウム	: ファットヘッドミノー（魚類）；96 時間 LC50 5.46 mg/L [流水式]、 ニジマス；96 時間 LC50 0.8 mg/L、 ブルーギル（魚類）；96 時間 LC50 0.7 mg/L
マイクロトックス ミジンコ	: 情報なし
エチレングリコール	: オオミジンコ；48 時間 EC50 46,300 mg/L
淡水藻類	
エチレングリコール	: 96 時間 EC50 6,500~13,000 mg/L
残留性と分解性	: 本品では未定
生物蓄積性	: 本品では未定
土壤中の移動度	: 本品では未定
PBT 及び vPvB 評価の 結果	: 本品では未定 PBT（難分解性、生体蓄積性、毒性を有する物質）：非該当 vPvB（極めて難分解性、高い生物蓄積性を有する物質）：非該当

## 13 廃棄上の注意

## 製品の廃棄

: 化学残留物や残った化学薬品は、常に特別廃棄物として処理してください。  
必ず、現地の公害防止法及び該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、又は認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせて、確実に法令を順守してください。  
生体有害物質のおそれがあるので、バイオハザード廃棄物として現地の公害防止法及び該当する法令に従って処分してください。現地の該当局、又は認可を得た廃棄物処理会社に問い合わせて、確実に法令を順守してください。  
アジ化ナトリウムは保存剤として用いられますが、金属製排水管内で爆発性化合物を生成することがあります。  
アジド化合物が蓄積する可能性を回避するため、未希釈の試薬を廃棄した後は排水管を水で洗い流します。

## 14 輸送上の注意

## 国連番号

: 1687 (アジ化ナトリウム)

## クラス（国連分類）

: クラス 6.1 (毒物類) (アジ化ナトリウム)

## 容器等級

: II (アジ化ナトリウム)

## 海洋汚染物質

: 非該当

## 注意事項

: 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。直射日光を避ける。

## 安全データシート

キャリブレータ 1(CAL1)、Cal 1

製品番号:449560、468405

Rev.3

## 15 適用法令

毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 名称等を表示すべき有害物（法第 57 条、施行令第 18 条別表第 9、政令番号第 75 号）（エチレングリコール）、 名称等を通知すべき有害物（法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9、政令番号第 75 号）（エチレングリコール）
化学物質管理促進法 (PRTR 法)	: 非該当
大気汚染防止法	: 非該当
水質汚濁防止法	: 非該当
土壤汚染対策法	: 非該当

## 16 その他情報

## 引用文献

NITE 化学物質総合情報提供システム [http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip\\_search/systemTop](http://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/systemTop)

厚生労働省 職場のあんぜんサイト

[http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds\\_label/label\\_howmade.html](http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen/gmsds_label/label_howmade.html)

BECKMAN COULTER 安全性データシート

## 改訂日

2024 年 4 月 1 日（作成日 2017 年 4 月 18 日）

## 注意

ベックマン・コールター社はここに記載した内容について有効かつ正確であると考えていますが、有効性、正確性あるいは通用性を保証、もしくは明言するものではありません。当社はこの内容又は製品の使用に関し、法的責任もしくは他のいかなる責任を負うものではありません。また、危険有害物質の廃棄は地域ごとの法律、規則に規制されることがあります。

詳細については最寄りのベックマン・コールター株式会社営業所までお問い合わせください。